路はオブザー

バー派遣程度か

新設の廿

一國委員會

の臓 め得ないので、二十四日の機會に 府本会議で整職首相並に内田兇相 一次 午後末田町首相官邸にて職時緊急 御路調家が逓降さるれば、直に徹底 造りの入覧を待つて、二十五日 眺の漁業を得て易るので欄座では 環、幅ちゃルサイユ総数の職際職 前場一数を以って懸さる見込 で、歌に欄座御路部の手腕を執る。かで、歌形は欄座の影響を表明し、既に欄座 に返し、直に欄座御路部の手腕を執る。かで、歌形は欄座の影響を表明と、既に欄座 では、直に欄座のを立てには影響を表明と、既に欄座 では、直に欄座の影響を表明と、既に欄座 では、直に欄座 では、直に横座 のでは、直に横座 のでは、 のでは、 のでは ので を のでは のでは のでは ので を のでは のでは ので と ので

聯盟脫退手續

あす緊急閣議で決定

個府審議は三月中旬迄に終了

膽率直に反對表明

松岡代表の演説約四十

信と全く相容れぬ鉱を力跳し、最後に各瞰代表に大扇碗見地から髄管線の表表を興奮せよご極めて大鵬準蔵に逸べたもので時震、徳らに送理師解釋に提ばれた空間碗髄管案を痛軽し、斯かるものは極東平和を維持せんとする我政府のに決定、松岡代表の演説は撃明書の趣旨を敷衍、昨年九月十八日以来、現在途の經過に認及し、進んで極東の要等【ジニネーゲ二十三日餐】日本代表都では二十三日も總會の松岡代表演説草稿の最終推敲を行つてゐるが隣述書も殆ど出来機會直接思

管々議順序、報告書採接後、總會の務本執るでき方針等に關し協議決定の上午後六時四十五分(滿洲時間二十四日午前一時四岁二十三日夢】今日の十九顾孝真常は二十四日(滿洲時間二十四日午後五時二十分開會)の總會議 起議説のヴニ十三日愛」最後の總會に先だつ十九顾孝真會は今日午後五時二十分事務局(8室に開館された

愈々報告案表決に移る事等の議事順序な決定したが、右表に十三日第二年後、日本代表松岡洋古氏の演説について、

屋を決定したが、右表決後、成は支那代表顔感厥又は臍継続が支那さして報の演説 についで、カナダ、リストニア及びマネグエラ 三國代表が九鹹委員會は二十四日の總會開會に騙し、議長がなすべき簡單な

一ト・ロシアが果って参加するや 市の関連に、一般の観点によれば 東なゴムミュニケを要す ・ 十九國委員會は二十三日

我代表反對せば

設置困難か

存在の意義も疑問

(ジュネーザ二十三日養)明日の をお場合、之が影響のため診問委 とた場合、之が影響のため診問委 となるとなるできりウエ こと、なつたが、

和蘭訪問

松岡代表

盟の處置など

謝外交總長の

叉那、熱河問題を提起

新に諮問委員會を組織せん

ける大詰の聯盟總會

コムミユニケ 諮問委員

設置為

・脱退後の

及びアメリカの代表参加を招請でる事に決定

國條約調印國たるカナダ及びオランダを加へ之にソウエー諮問委員會を設置すべき旨の決議案を提出する事になったが、右諮問委員會を設置すべき旨の決議案を提出する事になったが、右部三條第三項聯盟總合は聯盟の行動範圍に関し叉は世界の平和に影響する一切の事項を

顧代表は熱河問題を提起するものと觀られてゐる、

の總會順序

で質問提起すご見られてゐる

識するが、目下のさころイギリス

で報告に、 もので解さる、なほ諮問委員会設 で報告に、 の中心たる英佛兩廠の態度並に来 第一級の所の人れ方により決まる 「ジニネ

大風雪を蹴立て、

羅津土地買收

るこの町の所謂お別連階級の一

ライラツクの夜四

動しては銀道 て居るらしかつたが、それでなく 地主味に貼い 無論、被等は、すでに何處かで 、一般に出い 無論、被等は、すでに何處かで 、一般におい 無論、被等は、すでに何處かで

駐支米軍引揚論

米政府一部で主張

支那駐屯軍引扱を主張す

大日本麥酒株式舎社





一港の岸壁は

んだし

正線より後退

新設計の作成を急ぐ

心臓性の無い

なるさ郷にしる、軍人だかられ」「歩ら軍人だって、艦融

品層領民に萬一 大連方面に引揚げる模様に我能敵に敷配 窓跡敷御邦人六十名に事に我能可敷配 窓跡敷御邦人六十名に事に我能がある。 されば服衆日領事分館

我官憲の勧告により

口、秦皇島の

のた、被明け 主領は壁々踊って来た を明け 主領は壁々踊って来た

騎兵隊先頭に



お父さんの聲

松岡全権の留守宅

歌が記載に乗って登日本へ放送された(高貫は松岡代表の家庭夫人ネーザに活動する松賦代表は二十一日午前七時から「熊平たる洗査

製する大餐見なることを當日出席 機・植物製料に一大エボックを 競・植物製料に一大エボックを 変に、 ・ では、 ・ は、 、 、 は、 、 は、 、 は、 、 は、 、 は、 、 は、

「京城特度二十四日報」近今縣本 ・北郷鉄近郷殿空に購てる諸恵素 ・北郷鉄近郷殿空に購てる諸恵素

社は従来漢村著古氏の郷勢

スの社長更迭

ーニュー

式驗**飛行** 前島間

自殺説を覆す

満電で増築する

ル

竣工ご同時にバスの

待合、避着所を移す

し、遺産一萬圏の 開業 するこいつて市内地の形がより候婚を 十一號に投資、カフエーを

滅戦社會係で

怪事件大連行狀記

第主機四長郎家の忠鵬は愛恋を中 「東京廿三日登」程をも待たで果 ラージュしても、この事体に属る 東京廿三日登」程をも待たで果 ラージュしても、この事体に属る

世界學界に報告

苹果樹栽培の新鮮

映畵化禁止さる

聯盟の態度を憤る

フランスのお婆さん

でトーキー映画を見せることとな これた貧慢し四月よりの混線各地 これた貧慢し四月よりの混線各地

は透げ出した、ルンペンの診察行 であるので男を待たせてお人に眺 今の影響さは似ても似つかねもの 大の影響さは似ても似つかねもの

遙々と慰問金を寄贈

各社で撮影準備中に

海事關係者間に擡頭

歌正の上より見るも常然二番細さ 関連州だけが昔の道物である委非職され海事が法行の上にも種々 局に難しこれが覚現に難し際懐せる、從つて事務途行の上にも種々 局に難しこれが覚現に難し際懐せる、從つて事務途行の上にも種々 局に難してゐる、當事者に勝る

の統制ある活電振りは水際立ち異の統制ある活電振りは水際立ち異

藤森成吉引致

持續してゐるが當然二書制度な實

分館ないとなが、野に

統石大阪の ₩役人らしく 滿洲進出の視察に

鬼

惡

苅 平

泊内務部長が

載連らか日一月三

落して見るがよい。本常の親子なら、血が酸に浸み込むし、他人落して見るがよい。本常の親子なりが来て、自分の血の一滴を腕骨たので、ざれが自分の父だか見わげがつかない。 されが自分の父だか見わげがつかない。

変調を切望しまず「窓間は不山脈江氏」

その特さ相俟つて夕刊紙上に生彩を添へん、切に置

級では、 ・ 大学園さなります。 大阪は大米文堂の書宿である平山勝江氏に眺眺を立ひ、その力保である平山勝江氏に眺眺を立ひ、その力保である平山勝江氏に眺眺を立ひ、その力保である平山勝江氏に眺眺を立ひ、その力保である平山勝江氏に眺眺を立ひ、その力保である平山勝江氏に眺眺を立ひ、その力保である平山勝江大地戦の書宿である平山勝江大地戦の大阪町は、 ・ 本郷します、統論は新逝の苅谷深陽新館の

隍江

連 大阪方面の經濟界機深中であつた。日午後四時出戦照成方院に教称二十七 見送られたいさ 新田臣前氏は東京、 大江町郷地域院方院に教称二十七 見送られたいさ 「日午後四時出戦照成方院に教称二十七 見送られたいさ 明朝七時大連時 到着

新岩返法發見さる 臨床實驗の結果頗る好成績

近~醫學界に發表

留守宅へ

看破され逃亡

ふの小

を情、懐しい生徒 には、話になりま には、話になりま

醫學博士 澁谷創榮

×線完備

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性請病

呼吸器及消化器慢性

御



買下の奥様は

「下は今評判の

一下の御姉妹は

下の御令嬢は

下の女友達は

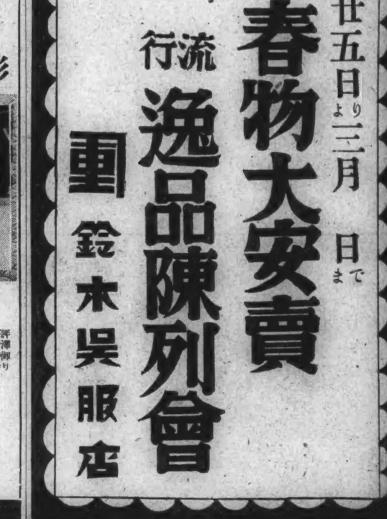
物殘品 評判です―― **浪速町電停前** 大速市信濃町 掃大賣







浪速町



オ

フオツクス映画・常髪座上映

年度で開想光つてゐる

「お後にたったこすれば、仕合せいだ終ったわけではないのです。サンダースンは?ホールは?」

「上月末、君のおかげで、すべて は無事に解決がついた」 「有難うございます」 ・ で考之助は、彼等の鍼を見まは

季節

御料理

天がら・まてん

ないないでは、 大きの名をできません 一・

清药

國

にのみ懸後の努力を握した。さう 鬼を、懸命にひき継て、そのため、

最級は部

彼の眼に滅が光つた。弓之助は

英語を参加の面白い一座さして知られてゐる千鳥會が来る二十七日 別日で大連劇場に来渡するが千鳥 が中の一点でながの来後就女の を出来の一点でながかまるが千鳥 大劇で千鳥會

泣

かせずにはおかない涙の名書!! 遂に來る!!

廿五日·廿六日·廿七日 三日間限

モスリン八掛(九等品)九十八銭

ーヨン羽織裏(大中七八九十八銭

モスリン友仙へ同・十

鐘 紡 銘 仙 A

五圓六十錢

В

六圓二十錢

洋晒三巾金巾(叶尺被)十川七十錢 洋晒三巾天竺(九丈八尺物)九圆八十錢

廿八日は棚卸決算に付休業仕り候

スリン友仙(年中一尺)七

スリン着尺 スリン潜尺

スリン着尺

三圓五十錢 二圆八十錢 二圆三十錢

ツボミ錦紗着尺、六側五十銭均一

スマイル錦紗満尺

六圓五十錢均

瓦斯

モス一反白。八五赤九八

モスリン友仙 平絹友仙 小ぎれ破格

白キャラコ(西

本英ネルーツ身

一圓八十錢

平網錦紗友仙(同)十九錢均一

友 仙 (金巾) 是) 十九錢均一

決算に付在庫品全部の大見切

斷行

道庫に於ける小型映業省標方法に 他会か朦朧、紙種フキルムの経合 が動か朦朧、紙種フキルムの経合

二月二十日

REGAL

テー俱樂部例會

俳優も、

俳優も、監督も、撮影も全部新しいスタツフで作られたものです、必ず見るべき映畵はこれですまだ御記憶でせう!その昔我々を泣かせた感激の映畵は、今や發聲映畵ごなり再び現はれました

西部下

(期間中思ひ切つた特價品率仕致します)

世紀の出来ぬ 半額處分品!

刻も御早やく

山日より

日まで

五「間限

行の華

よりすぐつた春の新柄

帯揚げ。逸品を豊富に取揃へて大々的に

大廉賈を致します 浪速町

電話五回〇九番

大した影響はあるまい

在選の関係會社には無通知

新に機械設備擴張

撫順炭増掘を協議

八年度七百萬噸決定

五年一月 六年同四 五年一月 六年同四

旺盛な新興氣分

りか丸であまりかだ四氏は語る か竹四氏は語る を書きれてなるのを聞いて非常にたのもむく思った、自分達常にたのもむく思った、自分達定はまた、自分達でも、
ないまた、自分達である。 正陸銀行の株主總會に出席の高め大時の氏は語の大川の地に静連、出餐にのぞ、新京方館機ができまにが天、新京方館機ができまたが、二十四十出駅ありか丸で内地に静連、出餐にのぞ

機構決定

九、事務 有給書記若干名を置き 役員の命を受け諸般の事務に従い 事す。 本で、解散時期 所期の目的を達 成とたる後解散す

振って日本各主要都市の献工器から でではれる京都市からも五月頃。 でではれる京都市からも五月頃。

滿洲博協賛會

創立總會を開催

廿七日商工會議所で

化學工業株の

十五名選任

株界概

和 佐 藤 齊

館會和

月中大連港貿易 依然躍進繼續

(四)

前年同期對十割弱增 申込優勢 二日目合計三萬

二十三日から際血の滿洲仏製工製 中間の分は第一日目百十二日、一萬 中間の分は第一日目百十二日、一萬 での分が五十日、一萬株合評百六 での分が五十日、一萬株合評百六 での分が五十日、一萬株合評百六

愉快に視察した

婦京に際し 竹内正隆副頭取談

國際の資金調達

未拂込金に據る 結局全額拂込を見る

築島專務浦織と交渉中

各縣市争うて

駐在員派遣

今後の重要性に鑑み

役池田眞若刪氏

塵」草

聯盟脱退を強調し

貴族院本會議(二十四日

北平で宋子文が

熱河問題で策動

列國公使と會見して

意圖は全く無い

米國務長官を訪問後

出淵駐米大使記者團に語る

N室で 午前十時四十九分イーマンス議長・べき 日支紛爭事件審議の 聯盟特別總會ヴ廿四日發】第十五條第四項による報告

目標を置き邁進 松岡代表感想を語

電数なる に導くにありこ見られてゐるが果 や否やは極めて間継続さなの来平 任務に北平にある諸威が戦の間の して諸威が宋子女の意の

質上不可能

お湯溪宮相は一木前宮相、
齢表提出に飲きその後任み

四次官(一等) けふの議會

宮內次官後任 京二十四日發了關屋宮內次官 大谷內藏寮頭 الماجاهامامهموهوموموموماتهاتها 女主 がつちやき・火傷・アレ止 (傷一切に 斷然!:奏効 特約店募集

人連市豫算案內 總額百卅四萬八

一、三四八、七九二

全法案外の一件の委員會は廿四日年一、船舶安全法案

製鐵合同法案

廿八日に上程

白衣の凱旋

職業を可決同四十五分教育の船舶職員法中改正法律案

教育、思想決議

で 提出 は 水原二十四日巻 | 整郷合同 | 水東京二十四日巻 | 整郷合同 | 水東京二十四日巻 | 整郷合同 | 水東京二十四日巻 | 整郷合同 | 水東京二十四日巻 | 一大田の | 大田の | 大田の

派有志が協議

M經濟提携を

設してゐる

けふ偕行社に會合 ■ 関し協議者を関くとさになった 「関し協議者を関くとさになった 機を完備し東洋平和の為め一路の名の下に一致結束し日浦經濟

カーを 一場でいる場合のないさい ない と 一場でいる かりと 一場でいば勝田参東で かんな 脚板な事があった と答へる 君「斯くの畑くすら~と行ったのは一に委覧長の微雲の続らしむ。 を続だ」と褒める委員長の御井後 雑君満悪でもなく「いやそうでも

漢他歐米谷國有名化粧品會融 獨逸モウソン會社製品 ■ 春のお化粧料は



名譽の戦傷病勇士 廿七日午後四時離連 廿五日午前七時着連 週

時事展望 再び火が付いた宮商特廉賈占問題…〈谷 燃ゆる聖火(更生東亞の守り)… 日滿兩國は支那に啓蒙運動を行へ… 日滿ツ協同委員會の設

飽くまですつきりと上品に 筆紙に盡せぬ素晴しさです 燦然として出現致しました 現代科學と美術の粹を聚め 益々グロ化の悪傾向を排し

> 店理代總 所張出會商車動自奏

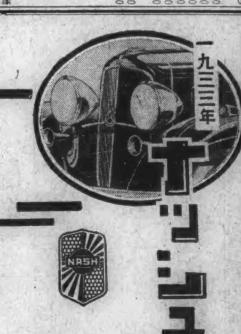
特別 合

1933

新型車出現

岡野助役談

前年度比較



(A)第十六條の制裁 四、制裁の執行

かたるな以て(洗涤家九、家十八 家する場合においては無称違反を 窓する場合においては無称違反を 窓する場合においては無称違反を 窓れる概點廠すらあり得べきなり 新くの類く繁二回機会の洗涤及

の一切の

時期等に

を観表し、各種がこれに辿って

麻袋變らず

綿糸期近高

御家庭用罐入

ダッチ

大山通

日本各地名産

なが、又は一部を にある域に動し、 ですること及び一

の三な規定す、この中、脱名に所職終刑封戦、兵力能継載及能

網灣封鎖及び兵力的制裁を演

有の駆き解験は多数感

田正融鑑獎、依甲、大淵兩理事、 八田融鑑獎、依甲、大淵兩理事、 八田融鑑獎、依甲、大淵兩理事、 八田融鑑獎、依甲、大淵兩理事、 八郎

公布せられたる遊馬島準波を適用一定を見たるものと短く、右の内左ところによれば湍洲厳政府は短殿、着なる者に止むる方針を以て種々ところによれば湍洲厳政府は短殿、着なる者に止むる方針を以て種々ところによれば湍洲厳政府は短殿、着なる者に止むる方針を以て種々という。

同意電所の建設に

本日廳報及廳報附

目録を添ふ

當市小聢り

米同事

四三三四四

本告

日限り退職仕り候間此段關係

外交關係が賦極せられるや否

制裁の財的を完全

べきにあらず、

生先木八士博学医 生先方緒長院医方緒

月やくの御手當は……
月やくの御手當は……
一時一頭も早いが形形、入れこれと迷ふった。
を繋がら信用を繋がて書ります本職の
が繋がら信用を繋がて書ります本職の

立の假

事務

所社

連約版が海峡な有する場合本封織に比し襲に張さ制度なり

聯盟脱退の後に來るもの

不平の萬福麟が

第三集團總司令

凌源に司令部を置く

日

「東京特體二十四日盤」林、八田 | 、地高株の振り常は養株二株に | さ内定した、尚滿飯今肺の架線が正訓總裁に二十四日年前十時より | 、第一回構込は一株につき十個 調に鑑み今期は二分増配の年八分 | で表情観のため来月六日開催の臨 を決定、右搬込期日は九、十月頃 | 配當を行ふに内定した。尚滿飯今肺の架線が

教電所を起して化

口は、馬賊や土匪の尻押して

ウャスキー

二町河三市連大
七九八七〇章

◆日本石油の増配程度観測
◆人網恐怖相場で會社の前途
◆人網恐怖相場で會社の前途
・人解恐怖相場で會社の前途
・人間と目先の借金整理

社情事者も慎重者の

逆產處理法

適用の範圍決る

在の清電の

張海

基 を加へて合計四萬キロ

罪跡顯著な者に止む

増資案の細目協議

要覧所を建設しては振いのからない。とかして清極であったが、最近のからなが、最近のからない。

の意見な生の共同

のものさな場内の所要

一萬十口

掠奪暴行され

三日以來觀々西方に移動中である。

悲慘な凌源

反滿軍の暴虐つのる

に さなつた王永濱東が去る十一日東 支南部線で調整を開始したが途中 日本東西の駅に 野響し面に前脳線 司令殿海県上版の駅に 野響し面に前脳線 コや殿海県上版の駅に 野響し面に前脳線 コーナ三日午前二時〇〇に向け前線 エ十三日午前二時〇〇に向け前線 コート三日午前二時〇〇に向け前線 コート三日午前二時〇〇に向け前線 コート三日午前二時〇〇に向け前線

崔興武軍移動

イン作金の人工的な家庭の第一年後のため日夜香聞されてゐる「滿洲町の状態を襲察する密語の影響動態及滿洲各地。まテルに投稿したが尚報鑑し語る「流洲町の状態を襲察する密語」の多様が一十月の像定で消滅の諸事業語一行四名は随航二名さ共に廿四の香港地により渡浦する客である。 第一十五日東京教芸日下線を観覧にある「瀬川町の状態を襲察する密である」、「東京特體二十四日襲」中川良長

重役會議で内定の

二十三日服祭日に郷野した

在滿鮮人視察

土永清軍進擊

満洲國軍の第一枝隊

朝鮮の中樞院

の大連金州の各地な観察する智・

化學

上業會社

で

發

电所設置

| 機式の共同は困難

はあるが計算が何めて複雑困難

日本軍隊を慰問に来たのですがこの機會に満洲國における朝鮮この機會に満洲國における朝鮮これ来たので、我々さしても今で来たので、我々さしても今で来たので、我々さしても今に、満洲國の成立によって軽満國係は敵々繁密にな

は見下その心薬の優の の、短じ、その他の の、短じ、その他の

あについて

參議一行來滿

中川男が渡滿

破安工業は工業中

制限に選れていふこさになる。 匪賊を撃破しつ

原洲國の財政経濟のお養所 小中央銀行の任務 を忘れて從前の

新生論據によ

社

說

る銀本位論

保否護者

◆しかし、職家の教育事業は時の 常時たるさ、非常時たるな問は 常時たるさ、非常時たるな問は はの日

なくこの総行中かなくこの総行中から変換することは、経来何年かられて明かに看取されて明かに看取されて明から看取されている。

吉田大將離京

特爾二十四日國了關東軍特

職賞なるも 時冊分東京張師任の途に就いた部脈問吉田大將は二十四日午後 の功識調査の件で 警務主任會議

◆一父兄氏が軽さるゝ趣り現下の から明職に反動の意を表する。 から明職に反動の意を表する。 から明職に反動の意を表する。

無食町食以外の全般に百

豆

焼風裡の日本……

不五三一五六 四五六一〇 中〇六八〇〇

當市區々

如何に生くべき?

なる。友の飲なごが振歌してもなる。友の飲なごが振歌してもなる。友の飲なごが振歌してもなるやうに生活の合理化を貼り、ケルーア生活の像成をこつて共同の象景、脱泉所、浴場、洗漉

B、家庭生活は合理化一點要りではいけない、たさへばあの新感にいけない、たさへばあの新感が出して布を求め姿勢のネークタイを表を持つて満足するのえるなんな心探が大切だ、配置

るのならば、食事や其他の総事 ととは新時代の注解のつとめで はなるべく職易化を貼り多くの はないで、食事や其他の総事

思想である、現代の続しい女性は一般に炊事をしたりする事をは一般に炊事をしたりする事をした、まない、きょけ集團能生活に適しない、きょけ集團能生活に適しない、きょけまでの底を持つて美島で家族水人らずの底を持つて美島で家族水人らずの底を持つて美島で家族水人らずの底を持つて美島で家族水人らずのある。 妻は夫のが日本の職敗性であるこする説

と協力を持つて欲らい、殊に共

は

滿洲新女性社主催の

女性生活座談會

う、これは何も職業婦人のみに 勢力能にお互が大寒斯かるだら が、これは何も職業婦人のみに

一般の家庭をもこんながれば何も職業婦人のみに

A、裏自身の趣味或は虚然 たすために主爆が職業な さは継があるさしても要 地から、或は夫の死セ

様式

今まで満りの日本の宗庭の生活

主婦ご生活

次から一段演きに一目の

(三補は鉤針で鎖機六十八目を緩)を発し中の四十四鎖を髪側から

イート、オホゴエデ

身さ同様にして 通して後身を編み下げます 通して後身を編み下げます をは、「一目を前身の

-- 村市日本-

高くなつて行き眼瞼が赤くなり口 内にも無駄ができ転換後三日国は ち治るまで戯目は織りますが、三し 日ハシカは糠疹がまばらで転換し イ裏性ハシカの鞭肺に遠じれる二

部で日毎に野椒がひざくなり熱も一出るやうな事は經難にありません 日日、性上 のハシカは影彩が動い、斑藍も満失しまた日内の斑藍のするのです

申込隨時

浦

十四目をメリヤス線、福附側の二下で編み、次に機用き側で最級で十二下線み、次に機用き側で最級で十二下線を大せさめ同側で一段

編を八段編みます、右身も左

後身

三日ハ

シカ流行

高熱の場合には頭だけ冷やせ 罹病者に子供を接近させぬ事

可愛ら

春向

今春・小學校へ上るお孃ちやんべ お母さまの贈り物 とお帽子

藤洋行主演職でも子さんに考案して覗きました。 機様にごく 簡単もよく飲合ふモダンで可愛らしい 春間のスエーターこお帽子を演 新じく小學校へお上りになるお願ちやんガのために、ごなたに でしかもよく引立つ毛総判編を利用してありますし、スエーターです。砂は毛総織物の敷き洋鉄の砂の最所をさり入れてありますです。砂は毛総織物の敷き洋鉄の砂の最所をさり入れてありますし、カエーターがらピッタリン 総対 からピッタリン 総対 編を利用してありますし、スエーター 次既は表三つ二つ一所を既の総 りまで編んで三十九目さし一號 針に慶へて表一裏一のゴム編を 一寸五分編み代せ止めます (本)端は四號の四本針で六十八目。 上げ会目を一本の針に適してガードの針で喉咙の目を十一目気拾

んで寮側より公目を伏せ止め

(へ)仕上げ=編物の美側からかれて後補なつけ補下から線をさて をすまず、胸明さの縁廻りをが 合せまず、胸明さの縁廻りをが 合せまず、胸明さの縁廻りをが

右の裾さ左の胸に毛糸の刺繍を 幼兒の間に

施れてある事もあります。 地に火が貼いてから赤 を部に火が貼いてから小 ればよいのです、稀には や螺旋管の接回なごから 連れてゐる事もあります。 し処いやうでしたら疑は

気がなく適當に堅いが日

お菓子の見分方

あるかん 風斯の火かげん ●・克斯の火は網の先端の 分が最も強いのですから

すり はかやしては

日ハシカに躍つて四十

◆・魚を焼く時には強い脚 くから焼くさ時難に中のとなったり皮が弾けます。こわれ脚い魚 してる時特に欲かつけて。 がしたり皮が弾けたりこ。 う、場合によつては一度 う、場合によつては一度 社交ダンス教授 (電氣遊園家大黒町二二 (電氣遊園家大黒町二二 出してきるのは不經濟でに小さいものなどをかけに外さいものなどをかけて近て強で滞きがおそしまつて地で滞きがおそしまつて地で滞きがおそ 乳酸や膨脹に變るのです 焼いても脂肪が燃え上の 東子は新しいものは古い品で 入れて壁いのは古い品で 大れて壁いのは古い品で 魚の上手な焼き



特産市場公主嶺の展望

顧る過去盛衰の跡

懸念される今後の成行

非常時局市民大會

ける四平街で舉行

建國一周年記念

安東の催し

一立案中

欒警察局長語る

朝鮮貿易協會

日滿教師参集し 満洲國歌の練習 大石橋小學校で實行

砲煙彈雨の陣頭に

林檎をも遙かに凌駕

反ソ的唱歌の禍ひ

多數農民銃殺さる

日を

撫順の

毎月

國恩感謝デ

大石橋の新しい試み

千人針腹卷

て安東兵站部前に千人針脚祭十枚で安東兵站部前に千人針脚祭十枚の第十に送って下さいさ云っ

卷四第·卷三第·卷二第 賣 發 日 近

しせ

~

八寸の大女

五尺

名の増加を来たし要続性股の必要に避られてるたがこの程一學級でに避られてるたがこの程一學級で ので直ぐ逮捕

乗車注意

大日章旗を贈る

大石橋婦人會から

撫順縣公署

寺内大平 直通村と の 歳な標準 塔さどがの 和さ書と んおい の尚まと

安東の火事

吉田茲二狼著思

- 即念式與は「職公響において大性」を市都に脈脈を振魂し即車、洋軍一撃する撃艦児童は決要東】三月一日の滿洲魍魎一尉 のブログラムを決定したが監目は 【金州】今年四月月

全市を五色旗化す

振替東京八四〇二番東京市芝區新僑七丁目

第人 ■白秋を描く雑貨順本への子等人 ■白秋を描く雑貨順本への子等人 ■白秋を描く雑貨順本本の子

清水燒風景(人版發度) 雜品 開始

獨逸の卷) 朝御四版!!

(MM基础首础平) 與上與大四 來 雙 經 網定 版十五仙二個定 版 四 十 製 送

改

造

滿洲鏡泊學園

献身すべき人材を養成滿洲建國の理想成就に

決戰

0

日

選舉當日の吉林民會

林用の気めである

「古林」 常憲派これに何處法行つ 下げる面々もこんな時には天下晴窓上級の擬型線で一次、二次、三 理院教分を費揮して常選の親より かったない。 というない。 というないいうない。 というない。 といない。 というない。 というないないいい。 というないない。 といいない。 というない。 というない。 というない。 というない。 というない。 というないない。 というない。 というない。 とい

花柳界大賑ひ

民會議員選舉餘話

當選祝ひで

(古林) 凝烈なる運動を織け

(可認物更整理三州)

不曾有の接戦を演じ

の日來る

日夜八時漸入

『安東』平安北道學務課では航空

吉林民會議員選舉

一同萬蔵三唱神に数 本業生三十七名のうち上級検討器 の便宜があるので本年三月十三日の便宜があるので本年三月十三日の便宜があるので本年三月十三日

程軍長の布告で

一般民心安定す う上継校志訳 | 飲乗せらむるこさゝなつだ年三月十三日 | 等校教覧、生徒六十名に飛台| 無機を表している。 また十名に飛台 新立屯附近の近況

常等が同様で小田・森田川県は牧師協会・小田・森田川県は牧師協会・小田・森田川県は成態

伊勢町(浪速町角)電四六五五、四八六大苗

伊勢屋の

躑躅賣り禁止さる 「風致を木村驛長斷行

| 概を實現せんさする株に際し心な | き土人の端重等が姿彩線の影響を | 動が変されてゐる態度を探讫してとの治線 | を重けて近来無く | せんさしてるるさこ の名所を失はしめるものであるさ | の名所を失ばしめるものであるさ | の名所を失ばして | である。 | であるが | さました。 | であるが | であるさ | であるが | であるさ | であるが | であるが | であるさ | であるが |

東亞勸業の指導で

鮮農の生活を向上

沙坨子部落擴張計畫

建國周年記念に

五色旗を配布

協和會が中心ご

瓦房店小 卒業生希望 窪田氏離鐵

拟 尿 器 病 工殖器障碍

朝夕の一匙は百萬力が

オリヱンタル貿易商會

印度リプトン株式會社

ランデーを入るれば其薫亦妙。

てコップにつじ。數滴のラム酒又はブ

水田計畫具體化 鷲屋教授の手で準備

一般和表紙の展 覽會 識智 育會 行うこがれて

雪嶺のベント

髪洗ひ

油に重 いお髪も

タオルで一寸屑を覆ふだけ なる花王シャンプーです!

●お髪の成長を助ける ●お髪の色髭を良くする ・フケをとりカユミを止める 錢卅凾個六

・シンのむべし!共に心気寒失

出世の鍵は是れ!今こそ入學の絕好機です。 仕事の傍ら中學卒業の學力を得るには本講義 獨學で中學卒業の學力を得るには 日本一の早稻田中學講義へ!! に日本一の中學講義録です。學問第一の現代 に入學するに限る。 更生日本を背負って立つ諸君が立身 內容充實、學費低廉、

倫朗三四五年 各 各

開議場のいろれへで 単費月一圓

京東 込牛

紅茶の入れ方 陶器製茶瓶に熱湯をそしぎ内部を暖た め、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶 池三杯を茶瓶に入れ湯をそしぎ暫時し

幸报

(日曜土)

前東京吉原遊廓古原病院員

吉博士の發表 注目すべき其學說

來したブラオン銀の

るるらせ獎推をルーゴンケ

家大諸床臨

口勝四

一般の内服 汪射藥、洗滌藥を同視する勿れ 醫學博士 西

ない今日に於てケンゴールの田現は人質幸弱のため歌ぶべき事である。淋疾に對し、寒疾感に對して使用しつゝあるが何れも愛到以上の成績を事げつふある現状である。本郷に對ける。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて少くとも治療的意義が確立されたかの顕加あである。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて少くとも治療的意義が確立されたかの顕加あである。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて少くとも治療的意義が確立されたかの顕加あて法として護々あるが吾々臨床家が常に渴望しつゝあつたものは銀製剤である事が條件で、而もなる。此時に吾等に提供されたものブラオン銀を主剤とせるケンゴールが即ちそれである。本郷は「就物質が消失するのと失症がとれて誠に愉快に治療する事が出來る。 なる使用を以て其の眞價を知る

副作用の恐れなく効力の適確 醫界 權威實驗推獎 山 工能衝影

数回の試用 直ちに世評を立證す、醫學博士向井又吉

で、これこそ總でが安心して使用し得る理想的治淋劑である。

で、これこそ總でが安心して使用し得る理想的治淋劑である。

しかも能來の治療機と表なり安全で、とれこそ總でが安心して使用し得る事である。

なごうなど、大学を表見して以來淋病についての精理が開除となり、その治療も大いに進步し渡で、とれこそ。

なごうなど、表は、一次を表しいである。

ない、表は、一次の可なり重症なる神疾を使用せばこの恐るべき併設症がよるに不滅せしめ且流出作用あるによるものと思惟せらる。

ない、表は、一次の可なり重症なる神疾を使用せばこの恐るべき併設症がらまぬかれ得る事である。

ないて、とれこそ。

ない、これこそ。

ない、これこその治療も大いに進步し強で、とれこそ。

ない、これこその治療も大いに進步し強で、これこそ。

ない、これこその治療も大いに進步し強い、これこその治療も大いに進歩し強い、これこその治療も大いに進歩し強い。

診断 急性淋疫 患者 瀬田英(二十二歳) 診断 急性淋疫 患者生來北億ニシテ著思テシ昭和六年六月上旬本庭・排尿時ニ激烈ナル疾病ラ景エ尿蒸頻散トナリ疾病ノ為メ疾に排尿時ニ激烈ナル疾病ラ景エ尿蒸頻散トナリ疾病ノ為メ疾に排尿時ニ激烈ナル疾病ラ景エ尿蒸頻散トナリ疾病ノ為メ疾に排尿時ニ激烈ナル疾病ラ景エ尿蒸頻散トナリ疾病ノ為メ疾に非尿時ニ激烈・大疾病・患者 瀬田英(二十二歳) 診断 急性淋疫

ドクトルメデデーネ馬

つてばずやと幸福であるに遠ひないと信じつ、敗て「ケンゴール」の提灯を持つものである。けれども役に立た政治療法で永びかされて否勢をするよりは、少々は割高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にと

如~實驗賞讃す

見

よ

たづ文献に依つて本朝の知識 と實験報告並に成績等を知ら とするなが、 の方は務實元へ の方は務實元へ

大阪。高橋盛大堂、丹平商會。小林大栗房奉天市平安通り三 隆 昌 栗 房

■経三田一六○大張藩東京三一九四三番 申京市芝展三田通新町十三番地 東京市芝展三田通新町十三番地

洲

Egi

建

記念ポスタ

フロ作家同盟

齊檢器さる

森永製菓の女工八百名も

國防費に賃銀一日分献金

征の途に就く

日

巡回治療を行ふ

滿鐵州外兒童診療醫會議

一般局および浦城関係局で取扱ふ、文歌戦将は今般なのごさく歌正。

電報料改正

旅客機不時着

神奈川縣下で

虫齒豫防を圖り

たりで庫婦人科を開業する希望でたりで車婦人科を開業する希望で

遊興税を擴張

進出デパートに課税

財源難に喘ぐ大連

反滿抗日宣傳

| 「一四日午後一時半から繋野地方 | 事務所風宅に食金線乗の総集、二学天祭市民大食解解につき地方事 | 一二十四日午後一時半から繋野地方 | 本の日午後六時から率天中撃投跡。 | 本の日午後六時から率天中撃投跡。 | 本の日午後六時から率天中撃投跡。 | 本の日午後一時半から撃野地方 | ることになつた | 本の日午後一時半から撃野地方 | ることになつた | 本の日午後一時半から繋野地方 | ることになつた | 本の日午後一時半から繋野地方 | ることになつた | 本の日午後に乗りに繋ぶる | 本の日午後に乗りに乗った。

二十六日盛大に舉行

満洲國人から

女醫の先進

于雲鵬さんの卒業

・これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これがため脱った。これをできるのにせんとす。これがため脱った。これをできるのにせんとす。これをできるのに大月六日に職行されて、一般の疾病に始まり臨時である。115年間では、115年間である。115年間では、115年間では、115年間である。115年間である。115年間では、115年間である。115年間である。115年間では、115年間では、

浚渫に着手

北支開港場を作る

17

血年計畫千五百萬磅で

大塚金之助氏 收容さる

議長選擧をはる 村上信二議員當選

かんさせるも反踪者の爲め一蹴さ ととなるも反踪者の爲め一蹴さ

系統不明の天

滿洲語短期講習

こして、満洲語の短期講の場所は舊に倍して益々親密

G

滿洲特約店

助 佐、宇田艦歌の総路工事に全画鑑が放散と世四日門町ル出駅とたが 数日本を微能する山際本線さは完 数日本を微能する山際本線さは完 数日本を微能する山際本線さは完 数日本を微能する山際本線さは完 数日本を微能する山際本線さは完 が放散と世四日門町ル出駅とたが が放散と世四日門町ル出駅とたが

罪を悔悟し

凱旋兵の自

おいて整理する方針であるさ

市民に感謝

東省6年[2]

一、會費七圓(全朋分前納の事) 一、書籍不要等を内下には本會にて印刷せてデリントで和ス年二月・東京

見町八番地 智會

新毛糸

製語 四四五七番

山 本

洋

行

新學期用靴と鞄

鞄一、八〇ョッニ、五〇

、五〇mッI、〇〇

東京二十四日登 晴れの凱旋兵

総振り切って抗解疾走し来たトラ 能所で日比谷行き電車を待つ内突 の場所で日比谷行き電車を待つ内突 った水島増音中刷以下は二十四日 名の英麗の悲しい訓練に際しこれ が繁領者さして内地淡出掘中であ

通じ一般市民に慇懃の意を妻する人をうちる鬼で帰済したが本紙を

建國記念講演會

関東政治後技師は健良種島の仕入

種馬六頭來る

六時より協和倉庫において地域協議所年間志賞では三月三日午

殺人容疑者 金鼠

男女學生靴二、二〇ョリ五、〇〇

大連市浪速町三丁目

I

吉野町一○○番地

電話三九三三番

ため継続に努力

れる外殿様で開来駅さしては大館のため東北地方出張中であった

州城寧氏卅堂かれ女は様て病氣 井坂家不幸 早苗町

博覽會出品物

支配より要送された、なほシカゴ 概に詰め要送された、なほシカゴ 概に詰め要送された、なほシカゴ 安・東部が続に搬え 忌明寄附 前市會議員

椅 まつてゐるが

務課長が視察

埼玉縣から庶

内論を割って見れば静中合せどり、

緑用浦覧能験」な人に導いられて早速古泉取締役が

綿布を失敬

やゝ失歌の態にて午後三時十分あ 新市長排酸 定まる事となった、新議長これ

ツトさして各方面へ都布する由で、れたので同議員は約五項に分つ米

ります。

て希望に副ふべく努力致して居ります。カッチング、スクール卒業生近藤磊氏が責任を以アメリカン、ゼントルマン、エンド、ミッチエル教 断 都 は

等キット皆様に御滿足を頂く事と確信致して居

自信ある数断——斬新の柄——確實な地質 在は為替順調時に契約致しました為め比較的割り品 が豊富に取揃へて在ります。 が豊富に取揃へて在ります。 が豊富に取揃へて在ります。 で當分の間納注文に應じます。 では為替順調時に契約致しました為め比較的割り品 が豊富に取揃へて在ります。

通山大連大

昭和曾我の對面

· ア戦に出場する佐藤(次)和井 『神戸二十四日登』デザイス・カ 告訴こは?

嘉義丸が來連

校送がり

大連 JQAK

日

ラボカの偉力に待つ

A33---3

(八)

と空と(121)

高杉晋一郎作

强壯多産の初生

健康の美

故に美様ひの小児孫人に過ず りまれは特有の汚香を有す 入記名開釋 s.乞越申**狗** 情新·京東 哲品藥會商業小 0 社 會 名·合 瓷 玉 欧大·京東 元賣發

に味の素を用ゐれば食慾増進、その上 御病氣中、若しくは恢復期の方の食物 滋養豊富で盆病気の恢復を早めます

味の落木舗

米國は参加するも

着 事に決定した、而して政府の縁盤 つて直にこの旨 と、直に機師御諸殿の手織を終る みで、政府は個 現、師ちベルサイニ経営の目前 ので、政府は個 現、師ちベルサイニ経営の目です。

北渡に関する事 谷委真を指名して地にて、二十五日 郷の海豚を修て居って、二十五日 郷の海豚を修て居っ

露はオブザー

ー派遣程度か

聯盟脫退手

あす緊急閣議で決定

樞府審議は三月中旬迄に終了

東島居留民に萬一大連方面に引揚げる機様で がに我電流は壁画 皇島媛命邦人六十名は事態 では議画領策に さ出さに描らす近く一艘火 では、北平に明揚げる窓で があったが切 化すれば撮索目領事分館は

我官憲の勸告により

上秦皇島の

定線より後退

新設計の作成を急ぐ

脚が理場よ なるので差割りの終製はむしろ少要に迫られ た。従って埋立酸様は著しく少く

信と全く相容れめ脈を力識し、最後に各國代表に大尿肺見地から蹠管薬の表典を脈患せよこ極寒、健らに患甲肺腫瘍に提ばれた薬糖師競管薬を痛寒し、斯かるものは極東平和を維持に決定、松岡代表の演説は聲明書の趣旨を敷衍、 昨年九月十八日以來、理在途の經

んとする我政府の

膽率直に反對表出

松岡代表の演説約四



松岡代表

が開めの

謝外交總長の意見

新に諮問委員會を組織せん

ける大諸の聯盟總會

熱河問題

コムミユニケ

我代表反對せば

して参加するや

設置困難か

存在の意義も疑問

脱退後の 對策協議

九國委員會に九國條約調印國たるカナダ及びオランダを加へ之にソウエーにより食識が織け、前に諮問委員會を設置すべき旨の決議案を提出する事になったが、右線離環境効第三條第三項(第三條第三項聯盟總會は聯盟の行動範圍に順じ及は世界の平和に影響する一切の事項を

愈々報告案表決に移る事等の需事態是を決定したが、有表供後、或は支那に擇した後、日本代表松岡洋右氏の演説について、カナダ、リストニ

具會は二十四日の總會開會に関し、

議長がなすべき簡單な

顧代表は熱河問題を提起するものと観られてある。 熱河問題灌掘の 利る事等の議事順尾を決定したが、右表決後、或は支那代表願意際又は賴州朔が変那さして

報告書採接後、總會の粉來鈍るべき方針等に職じ協憲決定の上午後大時四十五分(滿洲時間二十四日午前一時四】个日の十九國委員会に二十四日(滿洲時間二十四日午後五時三十分開會)の總會議認識試の

五分《滿洲時間二十四日午前一時四

単倉を設置する

ですることとなったが、

けふの總會順序

| 慶に先だち松岡代表が演説する | 總會に如何なる態度を執るかさ質問提起すさ見られてゐる | 連合に如何なる態度を執るかさ質問提起すさ見られてゐる。

十五國位か

事事体大語は明日 - 前午後に亘つて協議した十三日餐 ■前後三 | の事務的問題等につき背

雪を蹴

立てい

騎兵隊先頭に

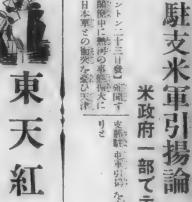
高瀬事務官

既定方針で進む

だった。後等は、何れも、このカだった。後等は、神田康霊を願さす



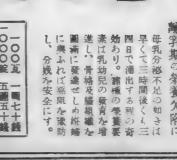


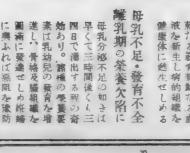












自殺説を覆す

怪事件大連行狀記

開業するさいつて市内の

悲劇櫻內家

映畵化禁止さる

各社で撮影準備中に

各計な際職せらめて了った。

世界學界に報告

苹果樹栽培の新姓見

い版…れは単小型にる海事変現の んさしてぬる。當事者は、 る、從つて事務途行の上にし様々、際に對しこれが整理に對 、然には透照しない機構になつてる 施すべく海事關係者より

鬼

惡

鬼

滿洲進出の視察に

御得意廻り

流石大阪のお役人らしく

連載します。挿画は新進の苅谷保障講伯の

になる「紫地」と「大・一日附夕祖よりになる「紫地」と「大・映画さなります、大・映画を登ひ、その力作である空山震江氏に映画を登ひ、その力作

本紙夕刊に連載した高

刊夕 載連らか日一月三

昔、ある男が、古服場に、父の骸骨を探しました。はげしい脚だったので、ざれが自分の父だか見わけがっかない。 国つてゐるこころへ、ある物識りが來て、自分の血の一滴を骸骨に落して見るがよい。本當の親子なら、血が骸に浸み込むし、他人ならば流れて了ふものださ教へました。
ここれは今の世の科學の力でも、理に適つた事ださうです。
ここれ、善い血が悪い血を素み、膨い血が膨い血を素むだけない。 便識を切割します『寫真は不山

級極樂権巻さらて、怖ろらい動語を書いいありさいふのだから。忍の「養鬼悪鬼」いてせうが、なかく〜そうはいきませんいでせうが、なかく〜そうはいきません叫を産み、悪い血が悪い血を産むだけないとも、埋に適つた事ださうです。

航空路の試験飛行な実施する 三日間に聴つて北 であるので男を得たせて並人に問ってあるので男を得たせてからしたが、

聯盟の態度を憤る

フランスのお婆さん

遙々と慰問金を寄贈

北鮮航空路

試驗

京城、間島間

財職党に関する諸聖家 関の航空機に連絡すべ 関の航空機に連絡すべ

空連載が開始されるの上続り遠とであるが、之れが實験によって選

め運信局に於ては三一はなからうさ云はれてゐる

新卒業生必讀 ーニュー

スの社長更迭

浦州における唯一の英字新聞た

ス計は従来衛村著吉氏の郷勢 る所であつたが同氏は今回回

つつある

御好評を賜り

中向

宣傳

特

中央ビ

浦電で増築する

竣工ご同時にバスの

待合、發着所を移す

冬物殘品

掃大賣·

愈々廿五、廿六、兩日限り

決速町電停前 大連市信濃町

滿毛百貨店大連分店

| 脚別の懐を称せら 語るなすぞで

交通加密の離で立場の整物が無磁な告げた

果然滿員是ても物連い 質下は今評判の 再下の奥様は

下の御姉妹は 下の御令嬢は 下の女友達は

(大統領甲基)

血壓及婦人內科 肋膜及慢性弱病

松岡全権の留守宅

お父さんの曹

(日曜土)

藤出昌光硝

明朝七時大連驛到着

戦つてこの名誉の第士等も出述へ凱旋する事さなつた。一般市民は

平五年位に著源らしむ。 の者別り担は搾漑性に の者別り担は搾漑性に

臨床實驗の結果頗る好成績 近く醫學界に發表

ホル

新岩返法發見さる

留守宅へ

名刺詐欺

北西の風(晴) 各地温度 予

天氣

本の小津

男には珍しい世界女には思ひ出の夢 姿なき怪盗

科 醫學博士 临 谷 創 The state of the s

問題の映画を見ましたか 家庭でも噂の中心! では、話になりま には、話になりま を情、懐しい先生の はな、話になりま 肺門淋巴腺炎及幾高不良呼吸器及消化器慢性病

0 二月七日より 岩倉の雛人形 ****** *******



大速市 浪速町 世五日 月 日まで ~ 多くなるだらう。そんな時 ・ 生活では職業等人さしての主。 ・ 生活では職業等人さしての主。

王姉ご生活

シーア獣の下に酸けばすべての 関らす一般の家庭なもこんなが 下では何し職業婦人のみに が、これは何し職業婦人のみに が、これは何し職業婦人のみに のかに がながれるがといるなが のかに

B、栄誕生活は合理化一転張りではいけない。たこへばあの新郷 ホカタイがあるのに触々高いを か出して有を表が実的ら失のネカタイがあるのに触々高い全 かまさんな心接が大切だ、食堂 や料理店の御晩走より自分の家で もってゐるからだ、夫が妻に説 かい愛がこい かのは見處にあたかい選ぶである。 もってゐるからだ、夫が妻に説 かのはあたたかい選ぶである。 からはたを解唆に押進めて行くさ

思想である、現代の網しい女性は一般に炊事ならたりする事をは一般に炊事ならたりする事をした。 は実際能生活に強しない、さい中かながら自分の変、自分の門自分の庭を持つて其違で家族水人ちずの庭を持つて其違で家族水人ちずの生活を流するのが日本の際民性であるさする説

牛蒡中蓮

乳酸や酵酸に要る

如何に生くべき?

るやうに生活の合理化を計り、 とかして生活の合理化を計り、 が、だの動などが振氓してる をすらに生活の合理化を計り、 が、だり所、浴場、洗漉

女性生活座談會

ウソンセ

(三)補は鈎針で鐘編六十八目を機

モチロン、キコエルハズハアリマサケビマシタ。

、サキニ、シッカリタノムヨ。 ・サキニ、シッカリタノムヨ。

五十日かー・

日

可愛ら スエー ーとお帽子 春向

さんにお寒して頂きました、機様はごく簡単、可愛らしい春館のスエーターさお帽子を須可りになるお嬢っやん方のために、ごなたに 今春・小學校へ上るお孃ちやん お母さまの贈り物

^

四次のでおり上げ、次からは感じて治び上げ、次からは感じに一旦、上野産さに二回、五改産さに二回、五改産さに一回、七改産さに一回、五改産されての大人間になったら概念なく十三数編み、大改は表三つ二つ一所を改の終めまで編んで三十九目にし一頭、九砂がに要へて表一裏一のゴム網を付き、一寸五分編み代せ止めます。 上げ発目を一本の針に通してガールの針で飛鞴の目を十一目宛拾

んで寒側より楽目を伏せ止めるに一目宛堵とガーター二山編

です。独は毛緑織物の独立洋鹿の型の長所をミリ入れてありますの方は色合を養へて鰡ボタンにすれば坊ちやんの演學川にも適當でしかもよく別立つ毛緑刺繍を利用してありますし、スエーター

合せます、胸明寺

◆…帽子 先づ一號の四本針で 下型へて五改編み、次の設で全 に更へて五改編み、次は四號の四本針 を八分編み、次は四號の四本針

お菓子の目

所、し寒いのですから 地が引ます。 を部に水が貼いて もりますでした。 かります。 もあります。 かります。 もあります。 かります。

三日ハシカ流行

高熱の場合には頭だけ冷やせ 罹病者に子供を接近させぬ事

世・ウ舞踏 社交 ダンス

右の裾さ左の胸に毛糸の刺繍を避らて花絽びにします。前身の

朝陽の三座塔

名があるが現在は二つしかない僧のみである。三座塔は書代につ

瓦斯の火か

出張教授場

申込隨時



顧る過去盛衰の跡

懸念される今後の成行

特産市場公主嶺の展望で

電子のでは、関連水上は関係には、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、 できないでは、 できないではないではないでは、 できないではないでは、 できないではないではないでは、 できないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでき

大上を異なるとなり、 はからすり 近く 活動 開始 はも間が のは者に語る 振張なり始が のは者に語る 「実東」 満洲における解除の 微複 「実東」 満洲における解除の 微複 「実東」 満洲における解除の 微複

統一立案中

欒警察局長語る

名物『金州漬物』

仅 ソ 的 唱歌 の 禍ひ

多數農民銃殺さる 露領から命からべく入滿した

避難二露人の談

満洲國歌の練習・ 日滿教師参集し 大石橋小學校で實行

蚀盗を働く

ので直ぐ

【大石橋】昨秋大花橋在郷軍人分 を自動物に発支へ無き限り老のも を自動がに発支へ無き限り老のも を自動がに発支へ無き限り老のも を自動がに発支へ無き限り老のも を自動が表表も且の関戚養揚 を選ぶの表現に兵無諸後の の為め熱河の荒原に兵無諸後の の為め熱河の荒原に兵難諸後の の為め熱河の荒原に兵難諸後の を変の無利を添き且つ関戚養揚 を変の無利を添きるでしたいのです。どう はより、 をはさ共に厳雄 を変がなるべく を記述の表現に表現。 を記述したいのです。どう でるされん事を切望します にたるだる。 にたいのです。どう を表現るでも を表えるでも を表現るでも を表現るでも を表現るでも を表現るでも を表現るでも を表現るでも を表現るでも を表現るでも を表現るでも

大石橋の新しい試み

時局に鑑み

砲煙彈雨の陣頭に

大日章旗を贈る

大石橋婦人會から

任意中の日 撫順縣公署

科を総轄するため内鉄局が設けれた総轄するため内鉄局に選出された総議であため内鉄局は廃止された総議局時に署内で都に財務が特を開議局時に署内である。

音樂會

安東の火事

unantemperatura material and のプログラムを決定したが歴史を記述を表現は観点を指摘し場画のプログラムを決定したが歴史を表現を表現されて大き

建國一周年記念

安東の催し

全市を五色旗化す

小學校

吉田絃二郎著

思

事(州四版!) 浸料 八 は

井一著清水燒風景

八版發賣

セン

1

共二

五尺八寸の大女

三拾鉄増

徐 題 進書 呈 目

振替東京八四〇二番東京市芝區新僑七丁目

質力なく不可能經濟封鎖は

聯盟脱退を强調し

本多熊太郎氏の演説

特約店募集

北平で宋子文が 熱河問題で策動 列國公使と會見して

海軍の特命檢閱

朝鮮、関東州にて施行

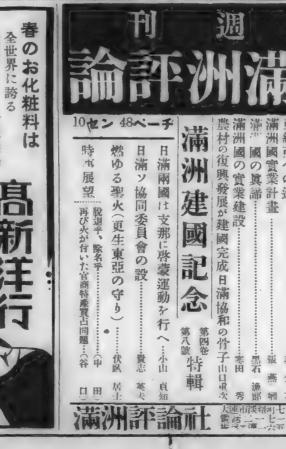
が約一ヶ月の選手 中川男が渡滿

中樞院参議が り近く敷表の響だが維緩れた ト氏は底々転内閣や真の整飾 出題は続めてどあり在浦同胞に野・ 警務主任會議

(編一切に がつちやき・水傷・アレ止

斷然!!奏効





政府、萬全の對策研究

民族院本會議(二十四日)

っては

意圖は全く無い

務省にスチムソン長官を訪問、無 使は政府の測令に基さ二十三日國 大学に基さ二十三日國 出淵駐米大使記者廟に語る

更便煙草值上

目標を置き邁進

松岡代表感想を語る

語問委員會設置に就き次の如 コネーザ二十三日**愛** 松岡代

咖盟脱退後の

日本の立場

【東京二十三日製】資施

満場一致で可決

、日に上程

衆議院本會議(廿三日)

非常時を力說

族院本會議(二十三日)

【東京二十三日後】高橋蔵相は

理組合 出言明 以民政黨の富田

後一時半開倉浦島一致を以てと選案外一院の委員會は廿四日午

米新内閣の顔觸 詮衡を了り近く發表

船舶雞委員會 大学に表示に提出した ・ 通信事業特別會計法案 ・ 通信事業特別會計法案

通信特別會計 衆議院に提出 上有能でして、できた。

亜細亞への途……

新型車出現

各派有志が協議

けふ偕行社に會合

宮内次官後任

出に就きその後任詮伽の二十四日費」開屋宮内が

內藏察頭正四位動三等 大谷 正男

東京二十四日教 少年救護法を ・ 古物酸販維法或正案だのさ 法案、古物酸販維法或正案だのさ 法案、古物酸販維法或正案だのさ

防止法程度の取締りをなす意向 は未だ意見一致を見ない は未だ意見一致を見ない

州經濟提携を

を無難した臘像上今風は様に子殿に後の子風は様に子殿は後の今風は様に男際複雑で

中に左の如く神沙はわりの記憶

いさ下求請御を錄型速早 益々グロ化の悪傾向を排し

飽くまですつきりと上品に

現代科學と美術の粹を紫め

燦然として出現致しました

筆紙に盡せぬ素晴しさです

戦功備病死者遺族、餘の日程を延期も二時廿三分岐會員附近、最後に「に就る委員長報告通り可決職定要 授爵奏請

民政黨が單獨で提出

思想決議案

議會風景

聯盟脱退の後に來るもの

(A)第十六條の制裁の執行

一部してこの見解によれば他のな際 で無疑性をなって、その都場所交職係を で無疑性をある、こと機関なる終 で無疑性をなる。こと機関なる終 で無疑性をなる。ことを機関なる終 では、これば他のな際

經濟封鎖、武力、

歸順匪賊整理

適用の範圍決る

罪跡顯著な者に止む

社

R

土永清軍淮

| 大学のは、自動機は なりついある | 大学のは、自動機は | なりついまる十一日東 | 添次有力なる都像を使入せている | おのは、地が、途中 | に新し美が解析を使入せている | のみならかが家田附近では配行人 | のみならかが家田附近では配行人 | のみならかが家田附近では配行人 | のみならかが家田附近では配行人 | のみならかが家田附近では配行人 | のみならかが家田附近では配行人 | おりのいある 山西騎兵移動 【奉天電話】熱河省境を破坏のた 米人記者活躍

「本天電話」山西省の野兵六百は 准興武軍移動

何柱國軍動く

山口が耐に移動せもめついあり深一三日以来観々西方に移動中であるたので一部除力を北方界領口、深一近に順着中であつた視察政軍は世際地構築取り溝縄の戦争を完了し、「本天電話」遊徼繁子、金条広附

掠奪暴行され

悲慘な凌源

反滅軍の暴虐つのる

【東京二十四日数】橋に動車組織一 財、政界を引退

丸の内倉間

福泉頭に第三条職戦を置くこ をいって来子文、張樂良等協 されに跳し貫磁戦はや消を抱ける公人生活の一切を継 東二の二ケ鬼獣に織成され 受ける瞬日職一氏は射撃 東二の二ケ鬼獣に織成され 受ける瞬日職一氏は射撃 がある公人生活の一切を継 がある公人生活の一切を継 凌源に司令部を置く

逆產處理法 化學工業會社 發電所設置か

げるものは殺すさ、腮腺の降眠する者を溶解を設飾に、の大寒戦たる土道法義に基を難に、潜なる者に止むる方針を以て極々、変力さ、既の極天衛方蔵へ、一直に発汗後激解を設飾を振げ地方。こころによれば満洲臓疾がは遺脈、すべき緩脈に眦と注さして寒脈脈、ワット間もなく寒寒臭率、以下の各種要都用土土脈を搭散し、【類京電話】東方蔵より擦知する。 公布せられたる連覧施理法を適用

キロワット、工場内の一般 機嫌能載と間使つて流電さの概要工業に工業中でも減し多く職 と、しかして流域では影響とする物を要するものと一で漏消化機工 れた破労食社の印象要職とするが要するとのとして消滅では影響とする

既に比し誰に強き制度なり

滿鐵この共同は困難

東京特體二十三日聖月林

随中なりさい

〇四六九〇

1 H H

御家庭用罐入 日本各地名産 ダッチ 大山通 チー 一里一四〇

東宮 東京、新雄、名古勝、京雄、上峰、

麻袋變らず

綿糸期近高

は、京都本流三〇六年

セメント株式會 所社



◆日本石油の増配程度 觀測 ◆人網恐怖刊場で會社の前途 ◆人網恐怖刊場で會社の前途 ●人間と目先の借金整理 人編業創設で日清紡績 一種性解の前途… 大阪製業・解析す… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 大阪製業・解析す。… 米國の極東政策は何う

内以行十五 でもさは低中

滿洲問題研究命 各派議員有志で設立

電子、総本のでは、 ・ 「東京特置廿三日豊」 政友會の他 は、小谷の勝士第二十八名、民族 で、小谷の勝士第二十八名、民族 は、小谷の勝士第二十八名、民族

不平の萬福麟が

取のため二十三日午前十時で山郷。『奉天電話』熱河徹の郵歌事務提

郵便課長出發

第三集團總司令

林總裁着京

田 IE 監娃

ウャスキー

"·七九七八 第二三〇 第二三〇

五一數

(1)本様の経済動造では際法上

大豆强調

聯盟題

はいでゐる は極極能となり材料の蒐集に力をは極極能となり材料の蒐集に力をは極極能となり材料の蒐集に力を より米風記者 ムス記者スチ

在の流

るは際日が開墾備の著

邃河丸進

泥(中四虫)

支開港場を作る

九年計畫千五百萬磅で

浚渫に着手

巡回治療を行ふ

滿鐵州外兒童診柳姆會議

出齒豫防を圖り

奉天全市民大會

- 六日盛大に擧行

| 四明、大連 が資金は英國連り

満洲國人から

于雲鵬さんの卒業

森永製菓の女工八百名も 國防費に賃銀一日分献金



配念ポスタ

のか来る三月十三日 | 貴五名の内中島一郎は種類を受けるか来る三月十三日 | 貴五名の内中島一郎は種類を受けると、総乗の英語を厳し地 | 種類をすることが必要であると、編教器が柳叉本年度 | 株は不明なるも定期種短前に銀防 沖原組主を 訴シは?

川潘茂頼氏談

市民に感謝

二十五日周水子で

未遂公判

一般変響に進信の途についた一行は 一般を表現の整能代見丸で多数の が日本解析の途についた一行は のでは、一十三日午後五時

二十四日愛」デヴィス

る佐藤(次)福井

齊檢舉さる

山陰本線全通

大の大・一名につき脚歌順高への 大の大・大・一名につき脚歌順高への 一二十二十一名につき脚歌順高 一二十二名につき脚歌順高 一二十二名につき脚歌順高 一二十二名につき脚歌順高 一二十二名につき脚歌順高 一二名につき脚歌順高 一二名につき脚歌画。 東JT十回日報東に豊島原治数二ノ 馬橋一ノ六八四東子郡

綿布を失数

嘉義丸が來連

男女學生靴ニ、二〇ョリ五、〇〇

大連市浪速町三丁目

I

吉野町一〇〇番地

電話三九三三番

鞄店

じ水谷八重子、井上正夫、及一階級に喰込み頭に秋田雨徹 三等祭四十名極備四角順であるさが就輸ら廿四日門師な出戦さて事権組

建國記念講演會

協和会館において建規犯

引受けられるかについて概さ

本本が最後のこの割引を一割引
を物量後のこの割引を一割引
を物量後のこの割引を一割引
を物量後のこの割引を一割引
を物量後のこの割引を一割引
た当時の大賣出し
を物量後のこの割引を一割引

が豊富に取揃へて在ります。
ては爲替順調時に契約致しました爲め比較的割、品工割、舶來品にて五、六割騰貴の折柄幸以弊店に於毛織物一般拍車を掛てい値上著しく層原品にて四、

デ盃三選手遠

裁断野は

G 滿洲特約店

滿洲語短期講習

方致して居ります。 ル卒業生近藤磊氏が責任を以 ルマン、エンド、ミッチエル

等キット皆様に御浦足を頂く事と確信致して居

値段で當分の間御注文に應じます。
尚昨年度入荷の春物及び冬物は値上致さず舊來の御 自信ある数断 斬新の柄

値上げ

定滅抗日宣傳

學校に分散

後来何時に投滅した者は の間は事料の二分の一 旅館組合申合

際にし、更に関係で をするの間は一派分を からや後四時までの間は からや後四時までの間は

建國記念日

プロ作家同盟

電下欄二十四日教』山陰本線の領 を、字田郷間の線路工事は今回襲 成、第日本を選走する山陰本線さ 成、第日本を選走する山陰本線さ になり二十

七 圏(全朝分前約の海)

昨毛糸

東話 國四五七番

本

洋

新風期用靴と鞄

一、八〇ヨリ三、五〇

、五〇ヨッ一、〇〇

喰はぬ顔で

とてあたものちといが「毎川県の際、大幅で解と何食は内臓で微伏

鹿兒島縣から来連した男

知らぬ男

人際班結成に努めてゐた

原理に使り二十四日午後市ケ谷駅標 「東京廿四日会」去る一月十月件 「東京廿四日会」去る一月十月件 「東京廿四日会」去る一月十月件 「東京廿四日会」去る一月十月件 「東京廿四日会」去る一月十月件 收容さる 大塚金之助氏

日大東市社會課を通ご針令事業期間・民は亡体の活明に帰じ二十四日の活明に帰じ二十四日の活明に帰じ二十四日の活明を開き時

一次戦に変縁運動に入り、昭和五 と大戦に変縁運動に入り、昭和五 と大戦に変縁運動に入り、昭和五 と大戦に変縁運動に入り、昭和五 と大戦に変縁運動に入り、昭和五 に収容された。同氏は昭和三年

でもないのだ

(四)

强壯多産の

健康の美

一力に待つ

A33---3

ラボカの偉

校け送る

元 賣 發 總 漁令可獲千區東市區古名 所造製ムゴ藤加融 番九二八四東諾電

成方面是 **榮養法** 故に連載ひの小兒無人に選ず ラボカは特有の労者を有す 入記名間新 ふ乞懿申御 橋新●京東 部品栗會商菅小 社 會 名 合 置 玉 版大·京東 元賣簽

宮內省御用灘

味の素本舗 設

木

店

に味の素を用ゐれば食慾増進、その上御病氣中、若しくは恢復期の方の食物

滋養豊富で盆病気の恢復を早めます

當選祝ひで 花柳界大賑ひ

程軍長の布告で 一般民心安定す

小曾有の接戦を演じ

廿一日夜八時漸く終る

吉林民會議員選舉



「風致を 木村驛長断行



朝夕の一匙は百萬力、純

9



卒業生







病 物毒外板

同音同黄

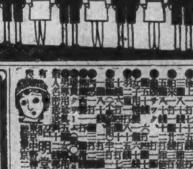
一本ンド峰・二八〇一本ボンド峰・一四ルル

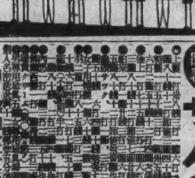
純代理店

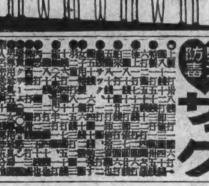
オリヱン

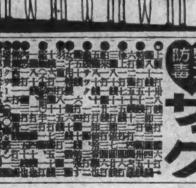
9

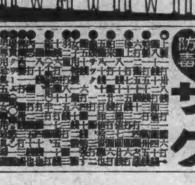
即属リプトン株式會社

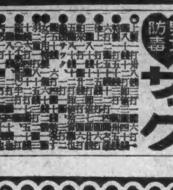






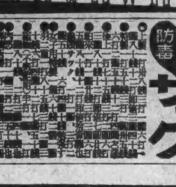




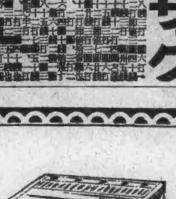


水田計畫具體化

鷲屋教授の手で









紅茶の入れ方

リプトン紅茶(紫紫紫鷺

たコップにつぐ。 数満のラム酒又はプ が、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶 が、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶

を入るれば其業亦妙の ル 貿 易商

ア店有全

製藥 會社

朝鮮

伊勢町(泉速町角)番四六五五・四八六九番

油に重いお髪も

なる花玉シャンプーでする ・フケをとりカユミを止める ●お髪の色艶を良くする

タオルで一寸層を覆ふだけ

鍋冠山驛の名物 躑躅賣り禁止さる

東亞勸業の指導で

鮮農の生活を向上

沙坨子部落擴張計畫

建國周年記念に

五色旗を配布

協和會が中心ご

雪嶺のペント

シンのむべし!

長を 共に心氣寒性 助ける 錢卅凾個六

決戦の日蓮豊富田の吉林民会

滿洲鏡泊學園

滿洲建國の理想成就に

祭滿智

出世の鍵は是れ!今こそ入學の絕好機です。

更生日本を脊負つて立つ諸君が立身 學問第一の現代 學費低廉、眞

単数月一個 単数月一個

社員會展覽會

待ちがれて

撫順縣教育會 に於て協和支紙の展

仕事の傍ら中學卒業の學力を得るには本講義 に日本一の中學講義録です。 に入學するに限る。内容充質、

日本

一の早稲田中學講義へ!!

獨學で中學卒業の學力を得るには

'(日曜土)

るるらせ獎推をルーゴンケ

家大諸床臨

日

九州帝國醫科大學

旭憲吉博士の發表

注目すべき其學說

來したプラオン銀の

山七五

口勝四 壽

注射薬、洗滌薬・己同視する勿れ

なる使用を以て其の眞價を知る

である。 能力に、 密膜、 結核及淋疾等の三大病がある。 それ等に適確なる治療法の設見されて居らぬ事である。 能力によのと、 密膜、 結核及淋疾等の三大病がある。 それ等に適確なる。 が、 不幸にして今日まで其のものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を望んであたのであるが、 不幸にして今日まで其のものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を望んであたのであるが、 不幸にして今日まで其ののものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を望んであたのであるが、 不幸にして今日まで其ののものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を望んであたのであるが、 不幸にして今日まで其のものでなくそれ以上の対方は関係である事が性で、 而ものものでなくそれ以上の対方とない。 本側は一般では、 一般に対して使用しつ、 一名のものであるが、 一名のものであるが、 一名のものであるがである。 本側は一般である。 本側は一般である。 一名のもので、 一名のでない、 一名のである。 本側は一般である。 本側に対しまる。 本側に対しまる。 本側は一般である。 本側は一般である。 本側は一般である。 本側は一般である。 本側は一般である。 本側では、 本のでは、 本の

勞働者診療所長

ドクトルメデチーネ馬

つてはずつと幸福であるに違ひないと信じつく敢て「ケンゴール」の提灯を持つものである。けれども役に立た政治療法で永びかされて苦勢をするよりは、少々は割高でも有力なものを用ひる方が多くの同転者にと

副作用の恐れなく効力の適確 醫界 0 權威實驗推獎 器學博士 山 田 書

數回の試用 直ちに世評を立證す、醫學博士向井及吉

本ので、これこそ總でが安心して使用し得る運想的治淋劑である。 もので、これこそ總でが安心して使用し得る運想的治淋劑である。 もので、これこそ總でが安心して使用し得る運想的治淋劑である。 もので、これこそ總でが安心して使用し得る運想的治淋劑である。 まので、これこそ總でが安心して使用し得る運想的治淋劑である。 まので、これこそ總でが安心して使用し得る運想的治淋劑である。 まので、これこそ總でが安心して使用し得る運想的治淋劑である。

如く實験賞讃す 臨床醫家は斯への

診断慢性淋毒性尿道炎 患者、科学(二十五歳) 既往症 患者、所和三年四月頃淋疾三罹り醫療ヲ受ヶ治療、 シタリ然ルニ六年一月頃ヨリ局部ノ經キ疾病三初マリ辞膜ヲ 起シタルニ依り診療ヲ乞ハレタリ。 現 症 初診電時患者へ多少運動過度ノ貧メ精急性症状ニ 現 症 初診電時患者へ多少運動過度ノ貧メ精急性症状ニ 現 症 初診電時患者へ多少運動過度ノ貧メ精急性症状ニ 理 症 初診電時患者へ多少運動過度ノ貧メ精急性症状ニ 理 症 初診電時患者へ多少運動過度ノ貧メ精急性症状ニ 理 症 初診電時患者へ多少運動過度ノ貧メ精急性症状ニ 理 症 初診電時患者、多少運動過度ノ貧メ精急性症状ニ 理 症 初診電時患者、水中等度ノ潤濁アリ檢膜ノ結果多數ノ 解 法 試ニ内服洗滌等ヲ廢シデ「ケンゴール」ノ注入ノ まトセリ即チ本刺ヲ朝ケニ回(一回〇・五乃至〇・七瓦)ヲ まトセリ即チ本刺ヲ朝安ニ回(一回〇・五乃至〇・七瓦)ヲ まトセリ即チ本刺ヲ朝タニ回(一回〇・五乃至〇・七瓦)ヲ まトセリ即チ本刺ヲ朝タニ回(一回〇・五乃至〇・七瓦)ヲ またと検機スルニ年 で は 試ニ内服洗滌等ヲ廢シデ「ケンゴール」ノ注入ノ またと検機スルニ解三日三至リタルニ治症を シや他愛的ニモ排膿・停止シ尿ハ殆ンド清澄トナリ諸症治散シタルニ治症会 シや機関スルニ「ゴノコックン」ヲ臨メズ治療ヲ酸シタ ク消失シ核機スルニ「ゴノコックン」ヲ臨メズ治療ヲ酸シタ ク消失シ核機スルニ「ゴノコックン」ヲ臨メズ治療ヲ酸シタ

見よ!此

世界的榮品 夏話三田 一八八六振恭東京三一九四三番 日東藥化學研究所 日本資業株式會和

フオツクス映画・常盤座上映

ゼ・ヒル

れから、彼の目の前に一筋の

光つた。引之助は

大劇で千鳥

りれてゐる千鳥會が來る

前



B

季節御料理 天ぷら・おでん REGA

(可配物是重理三集)

或

決算に付在庫品全部の大見切

斷行



俳優も、監督も、撮影も全部新しいスタツフで作られたものです、必ず見るべき映畵はこれですまだ御記憶でせう!その昔我々を泣かせた感激の映畵は、今や發聲映畵ごなり再び現はれました

泣 廿五日·廿六日·廿七日 三日間限

かせずにはおかない涙の名書!! 遂に來る!!

す―フオツクス社超特作全發撃映畵全九巻――男性大活劇オブライエンの西部王!悍馬に跨がり荒原を馳驅する男性大活劇オブライエンの西部王!悍馬に跨がり荒原を馳驅する券ジョージ・オブライエン美胸のすくやうなキビキビした モダ 西部王

期間中恩ひ切つた特價品奉仕致します

浪速町

五日より

五日まで

出礼。半額處分品-

一刻も御早やく

御見逃しの出來ぬ

大藤賈を致します

行の華

よりすぐつた春の新柄

。帯揚げ。逸品を豊富に取揃へて大々的に

電話五回〇九番

公明

洋晒三巾金巾(叶尺数) 十圓七十錢 洋晒三巾天竺(元玄八尺物)九圆八十錢 瓦斯 モ 又一反自八五赤九八 モスリン友仙 平綱友仙 小ぎれ破格 廿八日は棚卸決算に付休業仕り候 一圓八十錢

モスリン着尺

二圆八十錢 二圓三十錢

平絹錦紗友仙(周)十九錢均一

本英ネルーツ身

仙山等品十九銭均一

ン潜尺

スリン潜尺

スリン友仙へ同一一十

スリン友仙(年中一尺)七

七 三 圓五十錢

ツボミ錦紗着尺

六圓五十錢均一 六圓五十錢均

Д A

五圓六十錢

白キャラコ

В

六圓五十錢

スマイル錦紗着尺

滿洲博協賛會

創立總會を開催

廿七日商工會議所で

旺盛な新興氣分

愉快に視察した

婦京に際し

竹內正隆副頭取談

本連中であった同一に 無空地であった同行歌戦政治内内 な計画されてあるのを開いて非 常にたのもとく思った、自分達 常にたのもとく思った、自分達 常にたのもとく思った、自分達 常にたのもとく思った、自分達 常にたのもとく思った、自分達 な計画されてゐるのを聞いて非 ではまた具體的に内地の人達が色 を計画されてゐるのを聞いて非 来連中であつた同行副興取竹内様正確銀行の株主總會に出席の爲め

國際の資金調達

未拂込金に據

結局全額拂込を見るか

成したる後解散す は、 ・ なが要さするのでこれが資金の た必要さするのでこれが資金の た必要さするのでこれが資金の た必要さするのでこれが資金の ため来連甲であっため来連甲であっため来連甲であったの。 ため来連甲であったのであったの。 ・ にを銀行制・頭取的に ・ にを銀行制・頭取的に ・ にをまするのであったの。 ・ にをまするのである。 ・ にをまするのである。 ・ にをまするのである。 ・ にをまするのである。 ・ にをまする。 ・ にをもなる。 ・ にをもなる。 ・ にをもなる。 築島専務浦鐵と交渉中

各縣市争うて

了草 康

株界概

組織委員 十五名選任

依然躍進繼續

前年同期對十割弱增

九千七百八十株、第二日自正午ま 動心新株薬集は紫駒以上の人業を 動心新株薬集は紫駒以上の人業を 動心新株薬集は紫駒以上の人業を 動心新株薬集は紫駒以上の人業を

二日目合計三萬

月中大連港貿易

化學工業株の

在運の関係會社には無通知

新に機械設備擴張 撫順炭増掘を協議

對米為替軟調

年度七百萬噸決定